

## 第52回東北高等学校インドアソフトテニス大会 兼

### 第46回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会東北地区予選会

#### 開 催 要 項

- |    |      |   |                     |          |
|----|------|---|---------------------|----------|
| 1  | 主 催  | 東北ソフトテニス連盟  | 東北高等学校体育連盟          | 岩手県教育委員会 |
| 2  | 後 援  | (公財)岩手県体育協会   | 奥州市                 | 一関市      |
| 3  | 協 賛  | ヨネックス株式会社   | ナガセケンコー株式会社         |          |
| 4  | 主 管  | 岩手県ソフトテニス連盟<br>岩手県高等学校体育連盟  | 東北高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 |          |
| 5  | 期 日  | 令和3年1月15日(金)～17日(日)   |                     |          |
| 6  | 日 程  | 1月15日(金) 個人戦 開会式：9時00分、試合開始：9時30分<br>1月16日(土) 団体戦1日目 開会式：9時20分、試合開始：9時40分<br>1月17日(日) 団体戦2日目 試合開始：9時10分   |                     |          |
| 7  | 会 場  | 男子 奥州市総合体育館 奥州市水沢区羽田町72   | TEL 0197-22-7000    |          |
|    |      | 女子 一関市総合体育館 一関市狐禅寺石ノ瀬25-3   | TEL 0191-31-3111    |          |
| 8  | 競技規則 | (公財)日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に準ずる。ただし、個人戦においては学校長の認める指導者に限りベンチコーチを認めるが、各県高体連専門部の規定によるものとする。マッチはすべて7回ゲームとする。  |                     |          |
| 9  | 競技方法 | (1) 個人戦<br>予選リーグ(3ペア8ブロック)を行い、各ブロック1位のペアによる決勝トーナメントを行う。<br>(2) 団体戦<br>①各県予選1・2位校計12校を3校4ブロックに分けてリーグ戦を行う。<br>②(ア)各ブロック1位校による決勝トーナメントを行う。<br>③(イ)各ブロックの2位校および決勝戦に進出できなかった1位校で代表決定戦を行う。<br>④全日本高校選抜ソフトテニス大会東北ブロック推薦校男女各4校は<br>(ア) 決勝戦に進出した2校 (イ) 代表決定戦の勝者2校とする<br>⑤(イ)の代表決定戦の勝者2校でシード順位決定戦を行う。ただし、予選リーグで対戦している場合は、その結果をいかすこととする。   |                     |          |
| 10 | 参加資格 | (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。または、「参加資格の特例」および「大会参加資格の別途に定める規定」により出場を認められた生徒であること。<br>(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している1・2年生で、各県予選を経て東北大会の参加資格を得た者に限る。<br>(3) 年齢は平成14年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。<br>(4) チームの編成においては、監督1名と選手6名以上8名以内とし、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。<br>学校長の認めた外部指導者が監督になる場合、傷害保険加入を義務づける。<br>(5) 統廃合の対象の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。<br>(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。<br>(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。 |                     |          |

- 11 参加制限 各県高体連ソフトテニス専門部の推薦ペア数及び推薦校数は次のとおりとする。  
 ① 個人戦（男女共）各県4ペア  
 ② 団体戦（男女共）各県2校  
 外国人留学生の参加については、1チーム2名までとする。
- 12 表彰 個人戦・団体戦とも3位まで賞状を授与する。  
 個人戦優勝ペアには優勝杯を、団体戦優勝校には優勝旗を授与する。
- 13 使用球 ケンコーボール
- 14 審判 個人戦の予選リーグは参加ペアに割り当てる。  
 個人戦の決勝トーナメントおよび団体戦は開催県がすべて行う。
- 15 参加料 団体戦 1校 35,000円 個人戦 1ペア 7,000円
- 16 参加申込 (1) 各県高体連ソフトテニス専門委員長は、予選終了後速やかに、所定の用紙を用い、参加料ならびにプログラム掲載用写真（団体・個人とも）を添えて、下記宛に申し込むこと。  
 (2) 参加校の申込（データ送信）は、下記宛に令和3年1月4日（月）までに行うこと。
- 申込み先  
 〒028-0021 岩手県久慈市門前36地割10番地  
 岩手県立久慈東高等学校 安藤 綾二  
 TEL：0194-53-4489 FAX：0194-53-2540  
 E-mail：[ptf10-andou-ryouji@iwate-ed.jp](mailto:ptf10-andou-ryouji@iwate-ed.jp)
- 18 宿泊申込 (1) 申込みは各参加校責任者が所定の用紙で下記宛に申し込むこと。  
 (2) 申込締切りは令和3年1月5日（火）とする。  
 (3) 宿泊料金等、宿泊に関する詳細については別紙の宿泊要項による。  
 (4) 弁当（昼食）については、所定の申込み用紙で期日までに申し込むこと。
- 申込み先  
 〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-27入山北5階  
 東武トップツアーズ 岩手中央支店 長濱生三  
 TEL：0197-65-3232 FAX：0197-64-5820  
 e-mail：[indoorsoft-tohoku52@tobutoptours.co.jp](mailto:indoorsoft-tohoku52@tobutoptours.co.jp)
- 19 監督会議 (1) 日時 令和3年1月15日（金） 個人戦終了後  
 (2) 会場 男女会場ともに試合会場内会議室で行う。  
 団体戦に出場する学校の監督または引率責任者は必ず出席すること。
- 20 参加上の注意 (1) 選手はすべて（公財）日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンをつけること。  
 その際四隅を安全ピン等で固定すること。  
 (2) 服装・用具は日本ソフトテニス連盟公認及び検定合格品を使用すること。  
 (3) テニスシューズは、屋内専用のものを使用すること。  
 (4) やむを得ず選手変更をする場合は、所定の選手変更届けを受付時までに各県委員長を通じ大会本部へ提出し、承認を得ること。  
 (5) 前年度団体優勝旗・個人戦優勝杯は、当該県専門委員長の責任のもとにそれぞれの開会式で返還すること。  
 団体戦： 男子 東北高等学校（宮城県）  
 女子 東北高等学校（宮城県）  
 個人戦： 男子 北野敦貴・竹谷航洋ペア（宮城県：東北高等学校）  
 女子 中川利李・武田美咲ペア（山形県：山形城北高等学校）  
 (6) 新型コロナウイルス感染症の予防対策については参加校へ別途連絡する。
- 21 連絡事項 (1) 引率責任者は携帯電話等の緊急連絡先を大会本部に通知すること。  
 (2) 東北6県ソフトテニス専門部委員長会議は、令和3年1月14日（木）午後3時より「奥州市総合体育館会議室」で行う。